医療政策課

評価指標ワーキンググループ 議論の進め方について

1 ワーキンググループの目的とゴール

(1)目的(第1回評価委員会資料より)

評価基準の明確化→評価結果に基づく PDCA サイクルをより効果的に回す

- (2) ゴール (資料2: イメージ…三重県の評価書)
 - ①中期目標、中期計画、年度計画、実績、評価を一望できる様式へ
 - ②各病院に関する記述はこの様式に記載できる範囲、別冊は廃止(現在より削減方向)
 - ③定量指標の目標値は中期目標か中期計画で示す

2 定量的指標を検討する項目の絞り込み(8月8日~18日、資料3)

●現状…業務実績報告書別冊(R3)にある 116 項目のうち、 定量指標がある項目(年度計画+実績報告書別冊)は15項目 15/116≒13%

定性→定量化が期待される項目···|56 項目(77 指標)

(第3期中期計画では定量指標がなく、かつ R4 第3回に指標を提示した項目等)

この 56 項目 (77 指標) + 既存の 15 項目 (20 指標)、計 97 指標について、

資料 4-1 「指標案」列を確認いただき

→「各構成員の意見」列へ この指標でよい という指標に○ を

他の指標の方がよい という指標に△(+代替指標案 任意)を

指標にx をつけていただく 定量化に適さない

※構成員のご専門によって、以下のように分担

小口委員長、川合委員、浜田委員、打田課長、日向事務局長(機構各病院)… 大項目1~4 宮坂委員、濱野院長 …大項目1.2.4

鮎澤委員 …大項目 2, 3, 4

構成員が△を多く付けた指標に 絞り込み



※○、△として定量的指標を採用した場合でも、定性 的な記載は一定程度残る想定(三重県の評価書に 記載のイメージ)

全指標数	97 指標	(今後の流れ)
○が過半数	64	採用
×が過半数	1	不採用
△が過半数+新型コロナの指標	10	今回のワーキンググループで議論
△ + ×の数が半数以上	22	次回以降ワーキンググループで議論

絞り込んだ指標項目について代替指標を検討(8月22日、資料4-1

より適切な指標は何か について議論

(その際、記載いただいた代替指標案等を参考にする。)

→過半数に○が付いた指標及び△で議論した指標 を第3回評価委員会で報告予定 (8月22日の議論の内容を踏まえ、田下委員、山上委員にも意見を聴取)